

保護者 様

一宮市立浅井南小学校長 伊藤 之一
一宮市立浅井南小学校運営協議会長 栗野 和利

学校評価アンケート結果のお知らせ

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、2学期末に実施させていただきました学校評価アンケートの結果は、下記のとおりです。ご報告させていただきます。

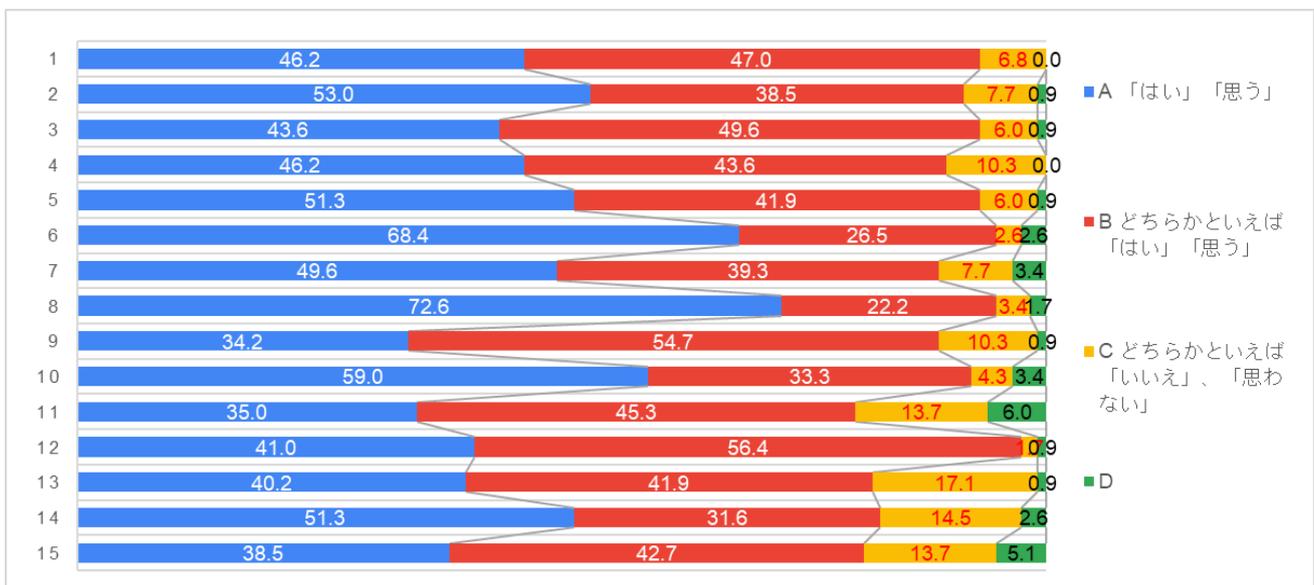
記

1 保護者アンケートについて

集計結果欄の数字は、A「はい」 B「どちらかといえばはい」の合計の割合です。A+Bで80%以上をおおむね目標が達成されていると考えます。保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげで、ほぼすべての評価事項において肯定的な評価が80%以上でした。

なお、今年度の結果につきまして、来年度の学校経営及び学級経営に生かして教育活動の一層の充実を図ってまいりますとともに、C・D評価のある事項やいただいたご意見につきましては、分析検討を重ね、より向上できるよう努力してまいります。（昨年度と比べて結果が上がったもの・下がったもの）

番号	評価事項	集計結果 (%)	
		今回	昨年度
1	学校の様子は、学年だよりやホームページなどでよく分かる。	93.2	93.9
2	学校は、学年の発達段階に応じた学習マナー（特に、聞くこと・話すこと）を定着させようと努めていると思う。	91.5	95.2
3	学校は、児童の安全確保に努めていると思う。	93.2	91.8
4	学校は、身近な環境問題に関心を持たせ、よりよい環境づくりや環境保全に向けて望ましい態度を育てようと努めている。	89.7	93.2
5	教職員は、分かりやすい授業をしていると思う。	93.2	93.9
6	教職員は、保護者など来校者に親切で丁寧な対応をしている。	94.9	97.3
7	学校に、子どもの様子や心配事などを相談しやすい。	88.9	89.8
8	お子さんは、元気に学校に通っている。	94.9	95.2
9	お子さんは、あいさつができていると思う。	88.9	82.3
10	お子さんは、自分の学級は楽しいと言っている。	92.3	93.9
11	お子さんは、机に向かって学習する習慣が身についている。	80.3	72.8
12	お子さんは、きまりを守り、道徳的なマナーを身につけている。	97.4	94.6
13	お子さんは、いざというときに防犯ブザーなどが使える。	82.1	82.3
14	お子さんは、体を使った運動や遊びをしている。	82.9	84.4
15	お子さんは、相手を傷つける言葉遣い（死ね、ばか、向こう行け、嫌がるあだ名など）をしていないと思う。	81.2	87.8



【番号1～4 学校について】

- 1 今後もタイムリーに子どもたちの日常の学校生活の様子をよりわかりやすく伝える努力をします。
- 2 引き続き感染症対策をしながら話し合い活動にも取り組ませ、児童に学習マナーを指導し、その内容が徹底するように働きかけていきます。
- 3 今後も、家庭や地域と連携して安全で安心な学校づくりに努めていきます。
保護者の皆様や地域の方々と連携し、児童の登下校の様子を定期的に見守ります。
- 4 今年度もエコスクール活動（ゴミの削減、節電、節水への取組）に取り組みました。今後も環境保全への意識向上に努めていきます。

【番号5～7 教職員について】

- 5 今年度は、「読む力」の育成を中心に授業を行ってきました。来年度はさらに「読む力」を高められるよう、授業研究を進め、授業法のさらなる工夫改善に取り組み、子どもたちにできる喜びや分かる喜びを味わわせることができるよう、研究と修養に努めます。
- 6 明るく笑顔での応対を実践し、来校された方に「学校へ行ってよかった」と思ってもらえるようにしていきます。
- 7 児童への声掛け、相談方法について職員間でも共通理解を持ち、今後も周囲の声にしっかりと耳を傾け、相談しやすい教職員、学校の雰囲気づくりに努めていきます。

【番号8～15 お子さんについて】

- 8 今年度もご家庭でのご協力に感謝申し上げます。
- 9 新型コロナウイルス感染状況を見ながら、徐々にこれまでの元気な挨拶がもどってくるように働きかけていきたいと思ひます。自分からあいさつができるようにしていきたいと思ひます。
- 10 今後も、学校・学級での良好な人間関係づくりを支援していきます。
- 11 「家庭での学習習慣」について、小学生のうちに学習する習慣を身に付けることは大切なことです。宿題等の内容を考えながら、学校と家庭で協力して取り組んでいきたいと思ひます。
- 12 きまりを守り、道徳的なマナーが身についていくよう、継続して道徳指導を進めていきます。
- 13 学校でも防犯ブザーの一斉点検を行うようにしますので、ご家庭でも緊急時に使用できるか定期的に点検をお願いします。
- 14 新型コロナウイルス感染症の影響もあると思ひますが、運動不足の子どもが増えたように感じます。感染症対策をした上で、体力の向上を図ってきたいと思ひます。
- 15 今後も人を思いやる温かい心を育て、相手のことを考えて認めることができる態度がとれるよう、豊かな人間関係づくりに重点をおいて指導・支援していきます。

【学校へのご意見等】

15名の保護者の方から、通学路、登下校のあいさつ、教職員の指導や対応、新型コロナウイルス感染症対策などについて、建設的なご意見、心配ごとや困りごと、そしてご要望をいただきました。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。すぐに改善して実行できることにつきましては、鋭意努力してまいります。いただいたご意見を真摯に受け止めまして、関係各方面との協議を含め総合的に判断しながら今後に生かしていきたいと思ひます。今後もお気づきの点などがありましたら、お知らせください。

2 学校運営協議会より

2月6日（月）の学校運営協議会において、委員の皆様から以下のようなご意見をいただきました。

- コロナ禍を経て、学校と保護者との距離がつかみづらくなっていると思われる。子どもたちが安心、安全な学校生活をおくっていくためにも、協力体制を見直す必要がある。
- 保護者が答えづらい質問があるように感じる。質問文の検討が必要ではないか。
- tetoruでのアンケート調査に切り替わったが、回答率の低下が気になる。もう少し保護者にアピールする必要があるのではないか。
- ノーテレビ・ノーゲーム・ノーケイタイデーは、親子のコミュニケーションをとる機会として設けられた。この期間を利用して、デジタル機器と触れ合う時間を親子の触れ合いの時間としてほしい。
- 読解力を向上させる取り組みだけでなく、書く力を高められるとよいのではと思う。